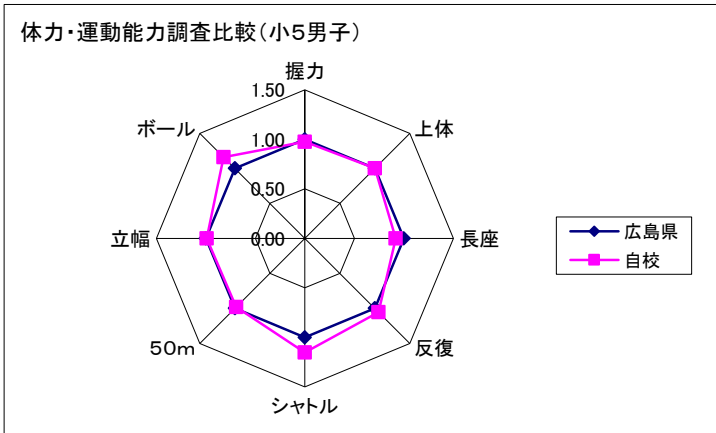
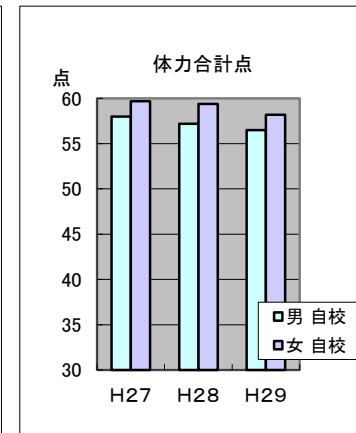
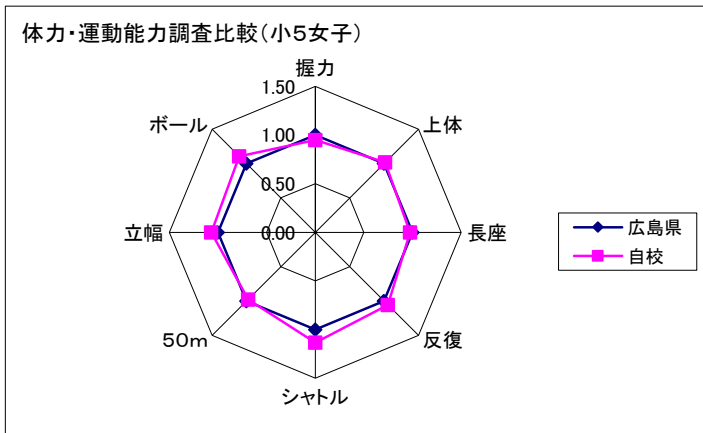


男子の体力合計点 学校 56.5 点 県平均 56.88 点



女子の体力合計点 学校 58.2 点 県平均 58.18 点



H29体力・運動能力調査の結果と分析

結果と分析 (全学年の状況も踏まえて記入すること)

① 50m走(呉市の課題種目)  
 ・県平均を上回った学年が2学年あった。しかし、4年生は県平均を大きく下回っている。  
 ・年間を通して、大休憩に全学年で2分間体力づくりを行っているが、行事等で、実施できる回数が少なかった。

②ソフトボール投げ(中学校区の課題種目)  
 ・全学年の男子の記録が、県平均を上回っていた。しかし、女子に関しては、県平均を下回っている学年が3学年ある。  
 ・男子に比べ、女子児童はボールを投げる機会が少ない。

③握力(自校の課題種目)  
 ・昨年度の平均値と比較すると、記録が伸びている学年が多いが、半数以上の児童が県平均を下回っている。  
 ・年間を通して、大休憩に全学年で2分間体力づくりを行っているが、行事等で、実施できる回数が少なかった。

課題解決のための今後の取組及び数値目標

①呉市の課題種目 ( 50m走 )	具体的な取組内容 ・体育科の授業の中で、速く走るためにはどのようなフォームが良いか考えさせ、主体的なフォームの改善を行わせる。 ・休憩時間に、50m走のタイムを計測する機会を設け、意欲を高める。
具体的な数値目標 (男子0.4秒, 女子0.3秒)	
②中学校区の課題種目 ( ソフトボール投げ )	具体的な取組内容(中学校区で1つ以上共通の取組を設定) ・体育科の授業の中で、少し大きめのボールを一人一つ持ち、上半身のフォームやステップの練習をさせたり、ゴールに投げ入れさせたりする取組を行う。(中学校区共通) ・休憩時間に児童が自由にボールを使えるようにしたり、コートの割当表を作成したりして、ボール遊びがしやすい環境をつくる。
具体的な数値目標 (男子2m, 女子3m)	
③自校の課題種目 ( 握力 )	具体的な取組内容 ・休憩時間に行っている2分間体力づくりの内容を改善し、ゲーパ運動等を取り入れる。 ・校内に、握力計を常時設置しておき、いつでも測れるような環境をつくり、意欲を高める。
具体的な数値目標 (男子2kg, 女子2kg)	

※具体的な数値目標(記録の伸びを数値化)